
Call Mission
Rei Hiroe Artworks 2
Rei Hiroe Artworks 2
Call Mission
SUNDAY GX COMICS SPECIAL EDITION
小学館


Rei Hiroe Artworks 2
Call Mission
コール・ミッション
広江礼威アートワーク集2

広江礼威

1972年12月5日生まれ。
ゲーム会社勤務を経て、「月刊コミックコンプ」にて
実質的なプロ漫画家デビュー作『翡翠峡奇譚』を連載。
その後「月刊コミックドラゴン」にて『SHOOK UP!』、
「月刊コミックガム」にて『Phantom BULLET』を連載。
現在は「月刊サンデーGX」にて
『ブラック・ラグーン』を連載中。
版権、オリジナルを問わず多数のイラストも発表。

広江礼威 公式サイト
VIOLENT DOGS DIVISION（http://www.din.or.jp/~redbear/）
広江礼威 公式ツイッター
http://twitter.com/hiroerei





●初出：キャラクター人気投票第1位記念
読者プレゼント用テレホンカード（2008年）

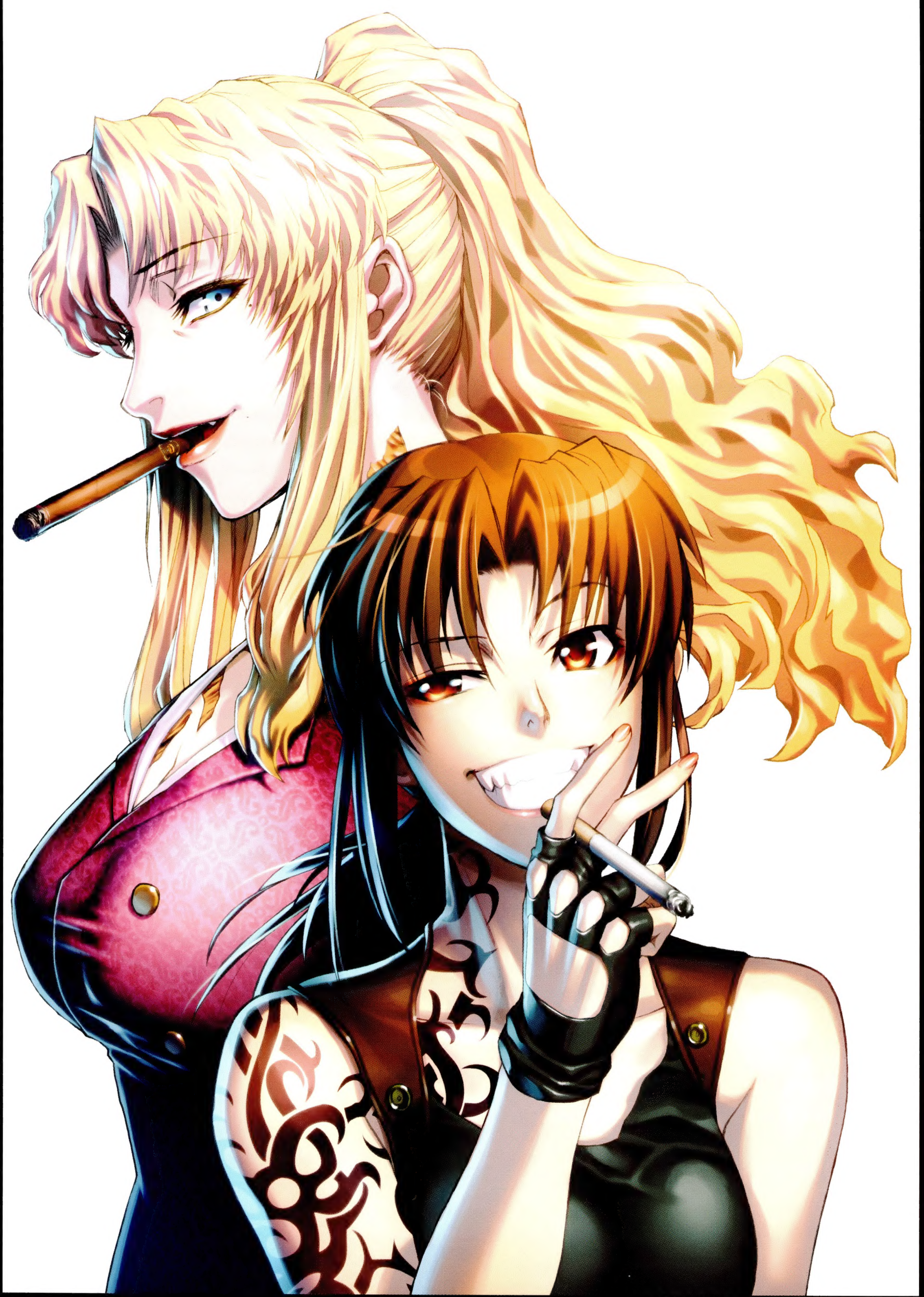
巻頭の辞

Rei Hiroe

久しぶりのアートワーク集です。1冊の本にまとまるほど、
イラストがたまっているとは思いませんでした。
『BLACK LAGOON』はもちろん、
さまざまな版権イラストやオリジナルのイラストなど、
さらにはあまり表に出ないものや結果的に表には出せなかったものまで、
地味に描いていた数々のイラストを収録することができました。
この本がその成果だと思って頂ければありがたいです。



●初出：月刊サンデーGX2010年1月号表紙（2009年）



●初出:月刊サンデーGX2009年1月号表紙(2008年)

Mission 1
BLACK LAGOON

3度のアニメ化、気鋭のライター虚淵 玄氏による外伝小説の出版など、拡散し続ける『BLACK LAGOON』の世界。連載開始から10年以上を経てもなおファンは増え続けている。その魅力の一端は作品の世界観を表現した美麗かつ激しさに彩られたイラストにある。ここでは主に2006年以降に描かれたイラストを余すところなく収録。

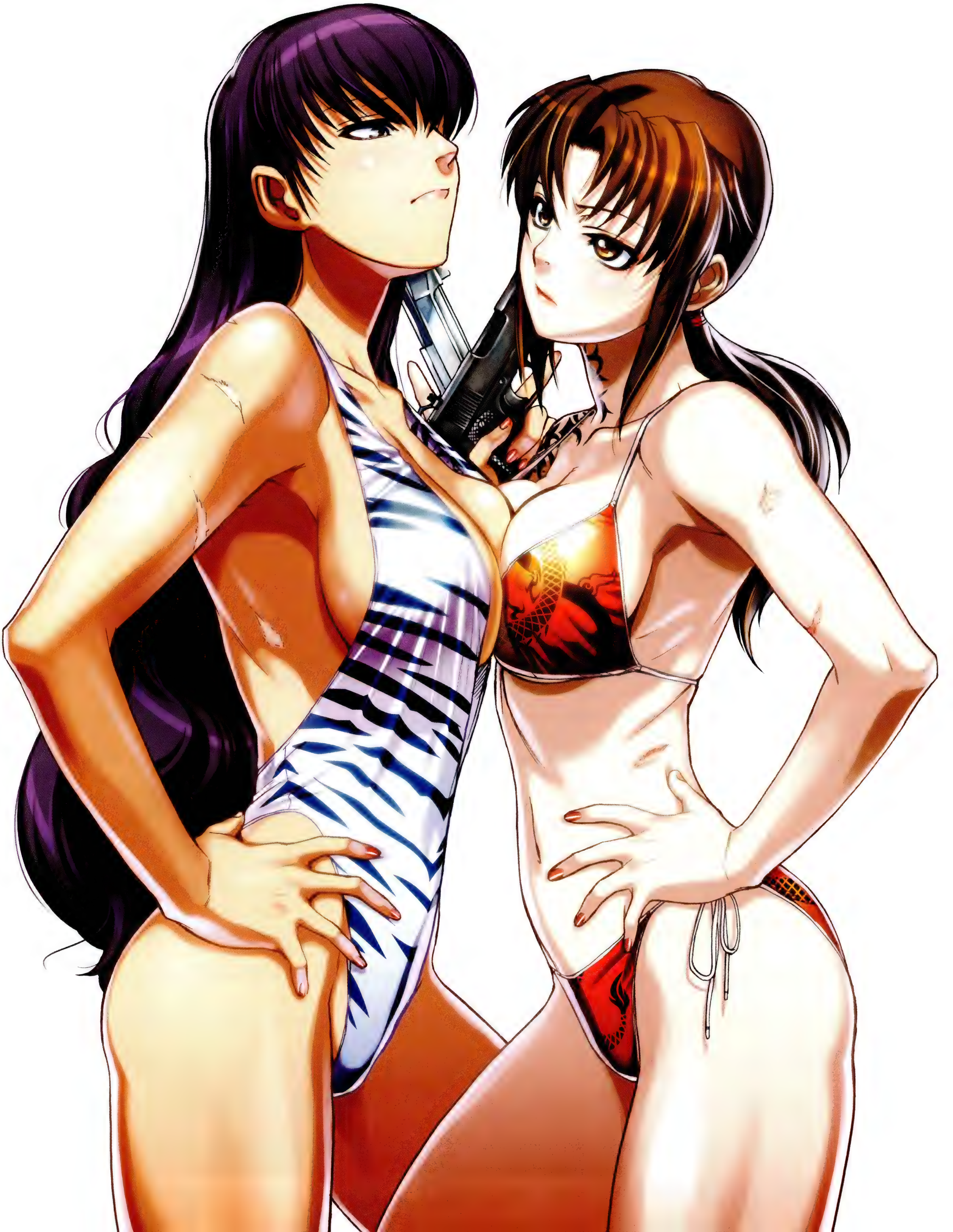
●初出：月刊サンデーGX2007年11月号表紙（2007年）





●初出:月刊サンデーGX2007年3月号表紙(2007年)

●初出:月刊サンデーGX2009年8月号表紙(2009年)



●初出：月刊サンデーGX2007年8月号表紙（2007年）





●初出:月刊サンデーGX2008年4月号表紙(2008年)



●初出：コミックス第7集カバー（2007年）



●初出：コミックス第8集カバー(2008年)



●初出：月刊サンデーGX2008年8月号表紙（2008年）



●初出：コミックス第9集カバー（2009年）



●初出：月刊サンデーGX2010年1月号RSD Special（2009年）



●初出:月刊サンデーGX2007年11月号付録ミニポスター(2007年)



●初出：月刊サンデーGX2007年6月号付録ミニポスター（2007年）



●初出:月刊サンデーGX
2007年5月号付録ミニポスター(2007年)



●初出：月刊サンデーGX
2007年9月号付録ミニポスター（2007年）



●初出：月刊サンデーGX2007年12月号付録カレンダー（2007年）


黒
Red Traction
礁湖
公司
YELLOW



●初出：月刊サンデーGX2007年8月号付録ミニポスター（2007年）



●初出：月刊サンデーGX2007年7月号付録ミニポスター（2007年



●初出:月刊サンデーGX
2007年10月号付録ミニポスター(2007年)

●初出:月刊サンデーGX2007年5月号読者プレゼント用テレホンカード(2007年)





(上)●初出:ガガガ文庫「ブラック・ラグーン シェイターネ・バーディ」(虚淵 玄/著)カバー(2008年)
(左ページ)●初出:ガガガ文庫「ブラック・ラグーン シェイターネ・バーディ」(虚淵 玄/著)挿絵(カラーバージョン)(2008年)





●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン シェイターネ・バーディ」（虚淵 玄／著）口絵（2008年）









●初出:ガガガ文庫「ブラック・ラグーン シェイターネ・バーディ」(虚淵 玄／著)挿絵(2008年)









●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン シェイターネ・バーディ」（虚淵 玄／著）挿絵（2008年）



(上)●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン② 罪深き魔術師(ウィザード)の哀歌(バラード)」(虚淵 玄／著)カバー(2011年)
(左ページ)●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン② 罪深き魔術師(ウィザード)の哀歌(バラード)」(虚淵 玄／著)口絵(2011年)









●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン② 罪深き魔術師(ウィザード)の哀歌(バラード)」（虚淵 玄／著）挿絵（2011年）





●初出：ガガガ文庫「ブラック・ラグーン② 罪深き魔術師の哀歌」（虚淵 玄／著）挿絵（2011年）

収録イラスト解説1

広江礼威

Mission 1
BLACK LAGOON



ポージングがよく出来てたと思います。意外に好きですよ。頑張って描いてますね（笑）。



これはよかった。酷い絵面ですねー（笑）。こうやってみるとレヴィさん、太ましい（太っている）ね。顔が丸いからかな？



時間がなかったわりに頑張って描いてますね（笑）。狐っぽい顔のバラライカさんがいいなー。最近こういう描き方をしてないので。



レヴィさん、ごっついですねー。腹筋ありそうなボディって感じで。



レヴィとファビオラの対比はともかくやっぱりEX-41（グレネードランチャー）がデカいよねー（笑）。ファビオラはもう出ませんけどね！



二人とも随分ゴリッとしてますね。筋肉質の身体がいい。ロベルタはワンピースの水着が似合いますね。



ファビちゃんがいいですね。お子さまキャラは珍しいので彼女には思い入れがあるんですけど、もう出ませんからねー（笑）。残念ですなー。



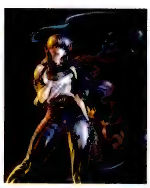
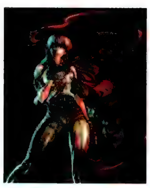
ダブル・ロベ、よかったですね。絵的にこれは好きです。同じキャラでこういうポージングをやったら上手くいった感じ。



エダはこの頃くらいからキャラとして締まりましたね。グロックは描いていて楽しかったですよ。



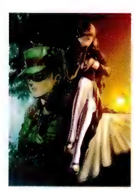

中年になってみると、どんでんが来て、こういうちっちゃい子がよくなってきたんですよ（笑）。でも、しつこいようだがもう出ないですけどね！ GXの表紙になったバージョン違いもカッコいいですね。微妙に服が破れたりして。こちらがカバーでもよかったですね。

第6集に続きロベルタ2回目ですね。気持ち悪い顔してますね（笑）。まさかロベルタリベンジ編があんな話になると思わなかったので、カバーもこんな感じになりました（笑）。バージョン違いは、これはホラーですよね。そろそろ引く人は引くレベルです（笑）。でも血のテクスチャーはいいと思ってますよ、エロいし。



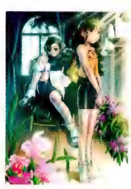
若いレヴィさん、目つき悪いなー（笑）。ひどいですね。クリスマス風の背景は（彩色担当の）山中さんが付け足してくれました。上手くはまりました。



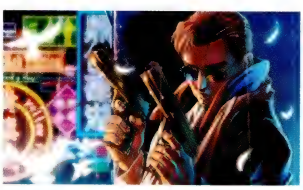
ざっくり描いていたイメージがありますね。FARC（コロンビア革命軍）はもうちょっと近代的な格好しているとあとになって知りました（笑）。でも80年代末〜90年代頭くらいだからいいのか。



これはよかったね！ 双子ちゃんは漫画では散々だけど、このイラストやオマケ漫画などではそこそこ楽しそうにやってるのでよかったですね！



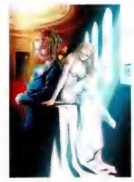
ファビちゃんがちょっとメキシカンな服装をしていていいですねー。この服の模様も山中さんがやってくれました。ファビちゃんはもう出ないんですけどね！（重ねる）



GXの銃撃ち漫画でコラボしたカレンダーの張さんですね。そのまんま『男たちの挽歌』という（笑）。画面が締まっていていい感じですね。



おけつ！ シェンホア、いいですよね。ソーヤーが案外、性的な感じになりましたね。あんまりこういう格好する人じゃないので新鮮です。



エダ、意外に垂れパイでしたね。この手の金髪デカパイは頭が悪いってイメージが世間的にあったりしますけど、彼女は大学出のエリートです。



ロリバラライカは漫画本編の回想にも出てこないのに、オマケ漫画に出てきたのがいつの間にかデフォルトになっちゃいましたね。



この双子ちゃんはバランスよく描けたと思います。本編ではこんな格好はしたことはありませんが。



レヴィさんはこういうポージングが多いので、立ち絵のバリエーションはそろそろネタ切れですよ(笑)。顔はよい表情してますね。

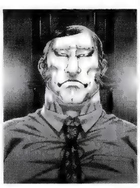


これは本編中の挿絵をクリアファイル用にカラー化したものです。カッコよくていいですね。レヴィのホルスターの形が描くたびに違うのは仕様です(笑)。

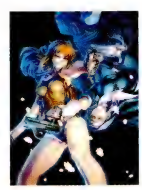


BTR(装甲兵員輸送車)はもうちょっと細かく描きたかったですな。たぶん時間がなかったんでしょう(笑)。(軍人の)現役時代のバラライカという大変珍しい絵です。

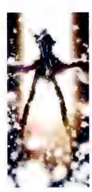



ファルコンはよいキャラですよね(笑)。カッコいいわー。ガガガ文庫の本編では元KGBの眼鏡ねえちゃんがキーマンだったのにファルコンが全部攫っていきましたよね(笑)。歌舞伎っぽいファルコンの挿絵は虚淵 玄さんと僕のタッグの結晶なので！虚淵さんにファルコンがロックに化けるシーンはこうしてくれって言われて、それだ！って答えて描きました(笑)。ロックに見えねえよって(笑)。



絶好調に(精神的に)キツいときに描いたわりには凄く絵が上手くいったと思ってます。それなりにお気に入りです。



ロットンさんっぽくてカッコいいですね。足も長いし、GA●KT！って感じで(笑)。







縦ロールのねえちゃんはキャラが立ってたはずなのにあまり覚えていない(笑)。この話はやっぱりロットンが攫っていきましたね。ソーヤーはもっと血塗れでもよかった気がしますね。ビシャビシャで。レヴィさんの女王様は最悪ですね。下品だな、お前は！まあ下品くらいがちょうどいいのかもしれませんが。エダはエダっぽくていいですね。バラライカさんはやけに温和な顔をしてますね。



●初出:月刊サンデーGX2010年3月号付録クリアファイル(2009年)





●初出:月刊サンデーGX2007年12月号付録カレンダー(2007年)



●初出：アスキー・メディアワークス「電撃 HOBBY MAGAZINE」2006年11月号「リボルティック解体新書」（2006年）



●初出:応募者全員サービス「ブラック・ラグーン 秘蔵ラフスケッチ集」裏表紙(2007年)



●初出：アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage」キャラクター設定参考用カラーサンプル（2007年・未発表）







（左上）●初出：アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage」キャラクター設定参考用カラーサンプル（2007年・未発表）
（右上）●初出：コミックマーケット78 配布用同人うちわ（2010年）



●初出：イベント販売用テレホンカード（2007年）





●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」裏表紙（2009年）





●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵（2009年）



●初出:イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵(2009年)

●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵（2009年）



●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵(2009年)





●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵（2009年）



●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵（2009年）



●初出：月刊サンデーGX2009年11月号付録クリアファイル（2009年）



●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」口絵（2009年）



●初出：イベント販売用小冊子「ブラック・ラグーン毒本」表紙(2009年)



●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage」DVD初回限定版BOX裏(2007年)



●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage」DVD初回限定版BOX表(2007年)

●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage 008 TOKYO ABYSS」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2010年・バージョン違い）



●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage 007 TOKYO WAR」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2010年・バージョン違い）





●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage 006 GREENBACK」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
(2010年・バージョン違い)



●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON The Second Barrage 005 TWINS」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2010年・バージョン違い）



●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON 004 PUBLIC ENEMY」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
(2010年・バージョン違い)



●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON 003 ROBERTA」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2010年・バージョン違い）



●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON 002 CIGARETTE KISS」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2009年・バージョン違い）



●初出：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON 001 BLACK LAGOON」
Blu-ray初回限定版スリーブケース
（2009年・バージョン違い）





●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン アニメ「BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail 001」Blu-ray初回限定版スリーブケース(2010年)





●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン アニメ「BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail 002」Blu-ray初回限定版スリーブケース(2010年)





●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン アニメ「BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail 003」Blu-ray初回限定版スリーブケース(2011年)





●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン アニメ「BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail 004」Blu-ray初回限定版スリーブケース(2011年)





●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン アニメ「BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail 005」Blu-ray初回限定版スリーブケース(2011年)



●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON」Blu-ray BOX(初回限定生産)デジパック01(2013年)



●初出:NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
アニメ「BLACK LAGOON」Blu-ray BOX(初回限定生産)デジパック02(2013年)



●初出：月刊サンデーGX2012年1月号ピンナップ（2011年）



●初出：イベント販売用クリアファイル（2013年）



●初出:月刊サンデーGX2013年2月号口絵(2013年)



●初出：月刊サンデーGX2013年2月号表紙（2013年）

収録イラスト解説 2

広江礼威

Mission 1
BLACK LAGOON



下品ですねー。嫌いではないわけです、なかなか表に出ていないレヴィさんなので。もともとは太った男に股がって18禁な感じだったので、男を椅子に変えたんですよね。こういうレヴィさんがそのうち本編にも出てくるかも。かも？



テキサス！って感じですよね（笑）。立体化してくれたんですよ、やっぱエロいほうがそれ向きなんですかね。トライバルを生かしたデザインは山中さんに上手く処理してもらいました。



ざかざかって描いたわりにいい感じですね。30分くらいで描いたほうが上手く描けるんですかね、不条理すぎてもうカンカンですよ。



アニメの色彩設計用のサンプルとして作成したのを裏表紙に流用したものです。これはウォーホールみたいなおしゃれっぽいデザインでいいですねー。



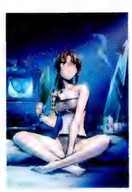
アニメの色彩設計用のサンプルです。隣のソーヤーに合わせて今回、収録用に背景に色をのせてもらいました。前ページのジェーンも色のバリエーションはすべて山中さんの提案です。



こちらもアニメの色彩設計用のサンプルです。ジェーンは実は金髪に染めているんですよ。登場するたびにおっぱいがデカくなるという。



傑作ですね！　いまだにコミケで見かけたりすると嬉しいですねー。双子は日本にいるとこんな感じのクソガキなんでしょうね。ガルシアとファビちゃんは爽やかなカップルですね。ロベルタが入ると急にエロ漫画みたいな感じになるという（笑）。



レヴィさんは意外にいつも地味な下着をつけてるんですよね。まあ動き回るから、ヒラヒラしたの着ててもしょうがないしね。



これは上手くいきましたね！　レヴィさんのビキニもうまくはまった。ロックさんもいい感じです。



おこさんズ。絶対見られない取り組みですよね。兄さまがナイスガイな感じ（笑）。ケツがいいですね。双子ちゃんは性悪っぽさが出ていていいんじゃないかしら。



ジェーン、おっぱいでけーな！ 2人のバランスは上手くいきました。ベニーさんの悟った感じの表情がいいですね。



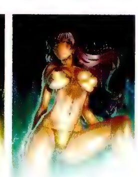
世間的にはシェンホアはおっぱいがデカいという扱いなんですが、実はそんなでもないんですよ。この絵のバランスくらいです。この3人は日の下にいるのが似合わないですねー。ロットンさんの超ビキニパンツがこのアングルだと、見られないのが残念でした。

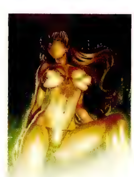


雪緒と後輩ちゃん（まき）のスクール水着の共演がいいですね。2人とももう本編には出ませんけどね（笑）。若い奴から退場する掟なの、この漫画？ スクール水着はラグーン本編では登場する機会はないので描けてよかったです。



絶対本編には出てこないバラライカの水着が凄い豪華でいいですねー。本当はもっと火傷痕があるんですが、目立たないように配色してもらってよかったです。ガチでやると引きますしね（笑）。張さんの水着が派手で面白いなー。





どちらも自分ではお気に入りです。ロベルタは小麦色の肌が似合いますね。エロい上におっぱいデカい。ヒョウ柄の水着が似合いますね。



これは絵的にうまくいったなあ。なんでレヴィがしおらしい顔してるんだろう？ そう描いた覚えはないんですけどね。エダは股間のあたりが上手くいった。彩色で腹筋を強調してもらってよかった。わかった、ロベルタはやっぱりエロキャラなんだな。この人ももう出てこないけど。



コンセプトが上手く決まってよかったです。ちょうどアニメを放映しているタイミングに描いたので。モニターから出てくるという派手な絵になってよかった。



アニメ第2期にキャラが集まってるやつです。第1期のは『Barrage』に収録されてますね。集合イラストとしてはいい感じになりましたね。



これのポージングは素晴らしく上手くいったと思います。



アニメ第1、2期の各エピソードごとのキャラを集めて描いてます。レヴィさんの冬服が珍しかったのか、いまだに人気があるみたいですね。バラライカさんがスチェッキンを持ってますね。

雪緒がスチェッキンを持ってますね。これはアニメ版だけの特典です（笑）。銀さん、カッコいいですね。なかなかこういうジャパニーズヤクザはラグーンに出てきませんからね。

このイラストで一番気になるのは双子ちゃんとソーヤーのポーズが被ってるということ。なぜ気付かなかったのか。ロットンさんのモーゼルが銀さんの刀で一刀両断されてたりするのがちょっと面白いですね。エダもカッコよく決まりましたね。実は全部キャラ単体で一度、描いているんですよ。エダは前のキャラに結構隠れちゃいましたが。



そういえば結構キャラの描き方とか忘れてて、以前、オマケ漫画で兄さまの耳を出した絵を描いたら「兄さまは、耳出ないよ」と(アニメの監督の)片渕さんに指摘されたということがありました。

レガーチはよいキャラですねー。この人は機会があれば出るのかも知れない。張さんもカッコいい。シェンホアがまっすぐククリを飛ばしているのがいい絵になりました。ロベルタのバレエダンサーっぽいポージングは気に入ってます。

シェンホアのナイフがベニーさんのタバコを飛ばしているんですよ。初期のレヴィとロック。ダッチもカッコいいですね。最近、なかなか本編では出番はありませんが(笑)。



描くのが一番ツラかった時期のものです。そのわりには上手く描けたと思います。レヴィさんはポージングのレパートリーがもうないので、突っ立ちポーズで勘弁してもらいましょう。



昔の装備品をつけているバラライカさん。描いていて楽しかったです。



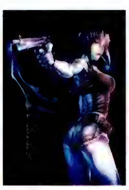
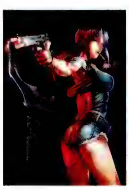
エダはこういう表情が似合いますね。尼さんだからヒラヒラする服が多いので、描いていて楽しいです。



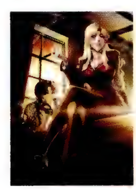
ファビオラ! もう出ません! そればっか(笑)。本編では見せていない表情なので描けてよかった。



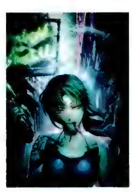
大団円の絵です。ガルシアくんも立派な旦那さんになってよかったですね(笑)。おねショタカップルの本懐に尽きます。このままお付き合いするんじゃないかしら。熱帯の朝の雰囲気とか、劇中の雰囲気をカラーイラストに落とし込めてよかったです。

これは連載再開前後のイラストですね。絵からしんどさが滲み出ていていいですね。ちょっとアメコミ風な感じになってます。線画のおっぱいの形が変と指摘されたので、修正したらおっぱいがデカくなりすぎたという(笑)。



こちらも連載再開へ向けてリハビリ的に描いたものですね。バラライカは久しぶりなので描き方を忘れてました(笑)。レヴィさんがコーヒーを飲んでいるのは珍しいですね。



個人的に表情が気に入ってます。上手い感じに酷薄そうなツラになったので。




連載再開一発目が掲載されたGXの表紙と口絵ですね。ようやく「頑張ってまた描いていこう!」って時のイラストです。おっぱいの感じや色も含めて上手くいったと思います。血まみれバージョンはちょっとくどいけど、ラグーンらしくていいんじゃないかしら。



●初出:虎通 2007年11月号 VOLARE通信 第30回収録(2007年)

Mission 2
OTHER WORKS

TYPE-MOON、ニトロプラスなどの各タイトルをはじめ、アニメやゲーム関連、内外の小説のカバー、他作品のトリビュート、コミックマーケットカタログやムックの表紙、果ては大人気ローカルバラエティー番組『水曜どうでしょう』まで。版権、オリジナルを問わず『BLACK LAGOON』以外の多彩なイラストを一挙に収録。





●初出：角川書店「Fate/Prototype Tribute Phantasm」収録（原作/TYPE-MOON　編／コンプエース編集部）©TYPE-MOON（2012年）

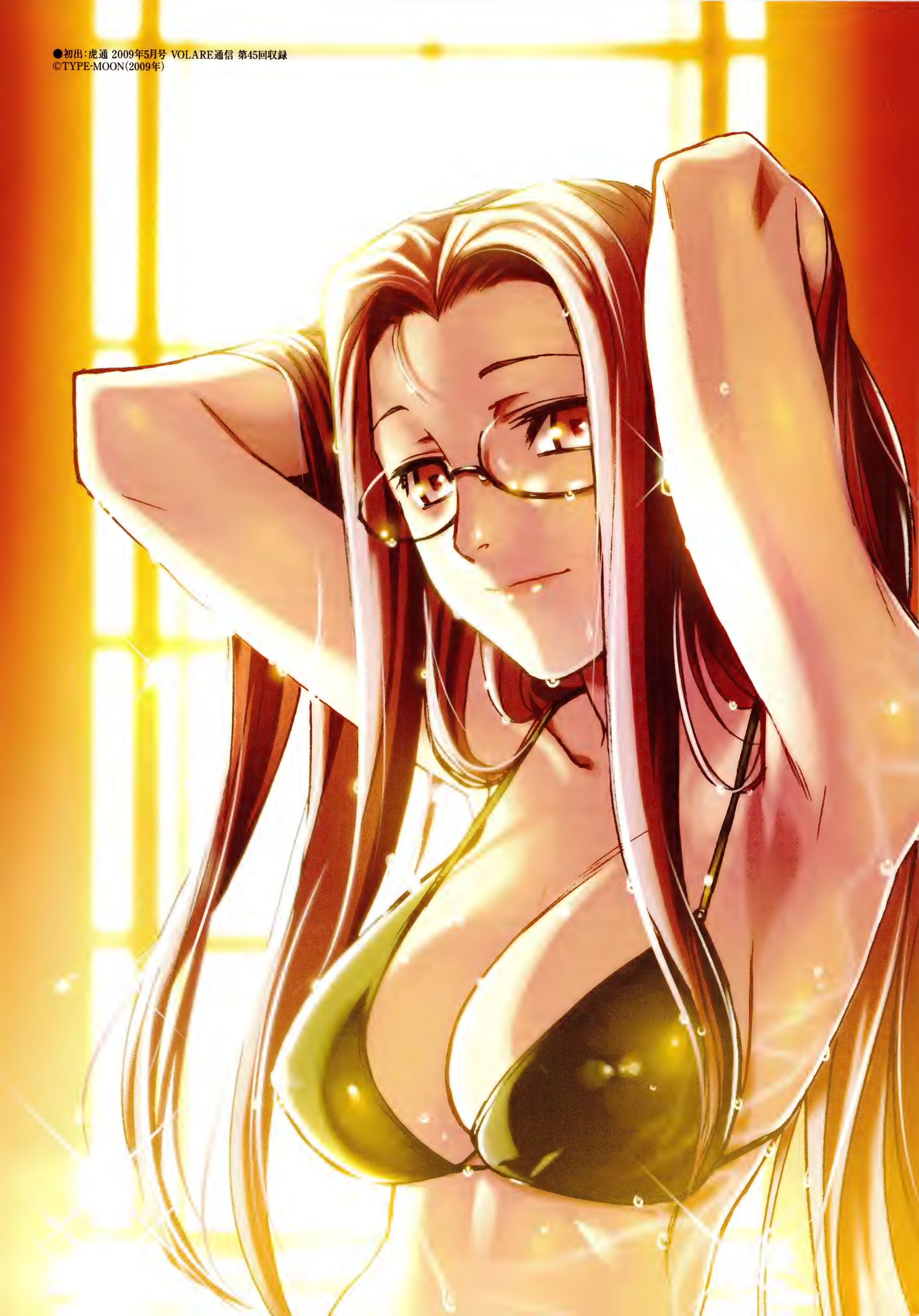


●初出:「TYPE-MOON Fes.」オフィシャルパンフレット収録 ©TYPE-MOON(2012年)



●初出：劇場版アニメ「空の境界 矛盾螺旋」パンフレット収録（2008年）

●初出：虎通 2009年5月号 VOLARE通信 第45回収録





●初出：TYPE-MOON「Fate／Zero Vol.4 －煉獄の炎－」購入特典冊子「ALL OVER ／ZERO」収録







●初出：ニトロプラス「刃鳴散らす」2006 NITROPLUS CALENDER収録 ©2005 Nitroplus（2005年）





●初出：アニメ「Phantom～Requiem for the Phantom～」
DVD第一巻初回生産限定版
アニプロオリジナル予約特典テレホンカード



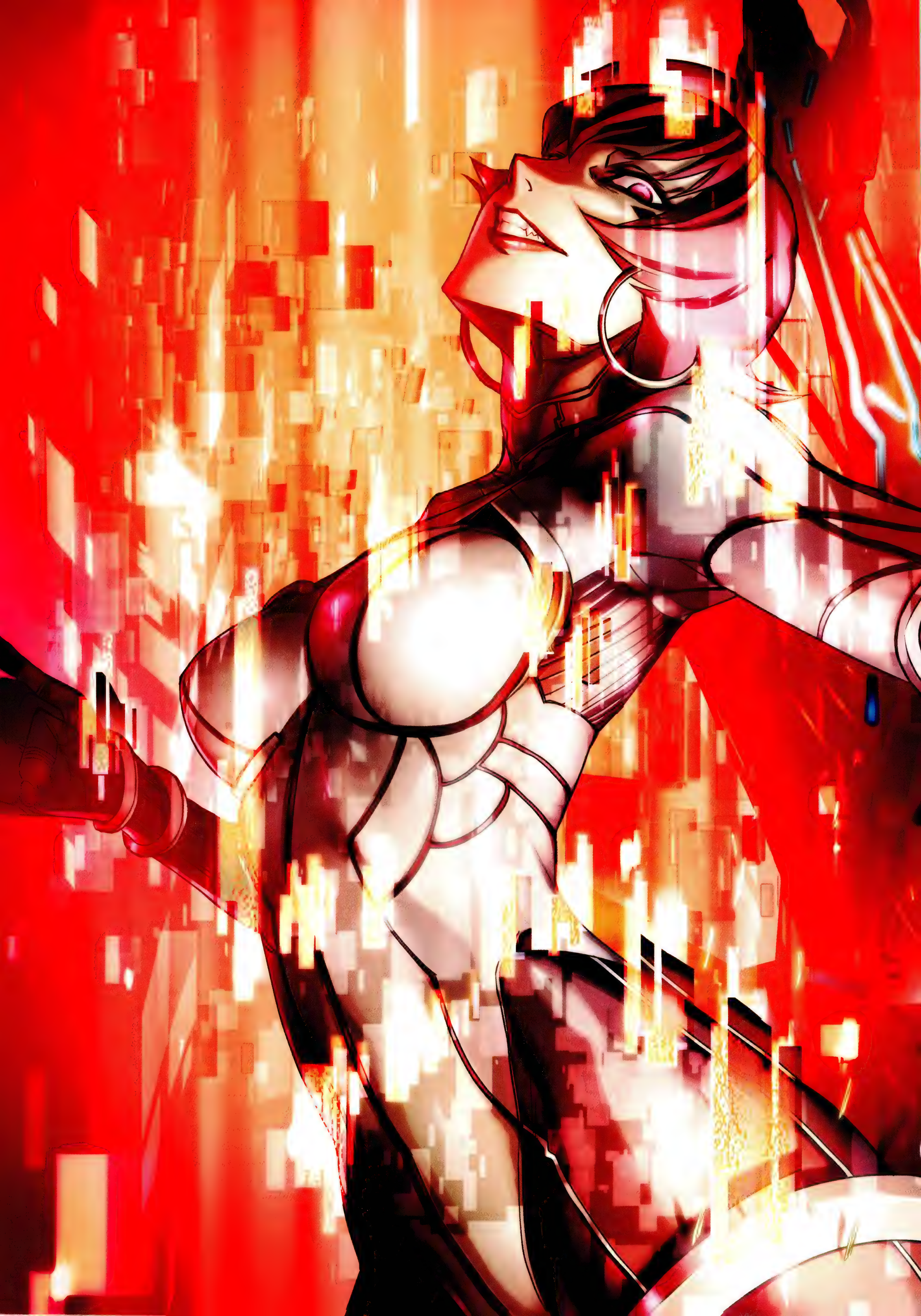
●初出：アニメ「Phantom～Requiem for the Phantom～」
ファントムアニメ化記念 OFFICIAL STARTER BOOK収録


●初出：「STEINS;GATE 無限遠点のアルタイル」
初回限定版付録冊子収録（株式会社MAGES.発行）
©2009-2014 MAGES.／5pb.／Nitroplus（2013年）





●初出：KONAMI「ZONE OF THE ENDERS HD EDITON PREMIUM PACKAGE」
同梱「ReBOOT BOOK」収録





●初出：アニメ「夜桜四重奏 ―ハナノウタ―」エンドカード ©ヤスダスズヒト・講談社／ハナノウタ製作委員会(2013年)


●初出：アニメ「Aチャンネル」応援イラスト ©黒田bb・芳文社／Aチャンネル委員会・MBS(2011年)



●初出：アニメ「聖痕のクェイサー」エンドカード



●初出:同人誌「空中楼閣X TRIBUTE TO JORMUNGAND」収録 ©高橋慶太郎(2012年)



●初出：イベント販売用小冊子「うらじぇね」収録（2002年）



●初出：伊藤明弘「ジオブリーダーズ」16巻&「TAKE THE B STUDIO完全版」
同時発売フェア応募者全員プレゼント着せ替えカバーイラスト



●初出：同人誌「Der Entartete Kunst」表紙（2010年）



●初出:「ゲーマガ」2009年1月号収録　



●初出：アニメ『仮面のメイドガイ』DVD1巻 初回特典冊子「メイドキングダム観光案内」収録 ©RRR／富士見書房／メイドキングダム（2008年）



●初出：虎通 2008年5月号収録 ©RRR／富士見書房(2008年)



●初出：文藝春秋「天使は容赦なく殺す」（グレッグ・ルッカ／著 佐々田雅子／訳）カバー（2007年）

●初出：アニメ「くじびきアンバランス」DVD BOXⅡ同梱アンソロジーピンナップ ©2006 木尾士目・講談社／立橋院学園生徒会(2006年)





●初出：コミックマーケット81 カタログ表紙（2011年）



●初出：コミックマーケット81 DVD-ROMカタログ表紙（2011年）



●初出：三才ブックス「萌え絵で巡る！クトゥルー世界の歩き方」カバー ©森瀬繚／クトゥルー神話事典制作委員会（2011年）



●初出：三才ブックス「萌え絵で巡る! クトゥルー世界の歩き方」店舗特典カバー ©森瀬繚／クトゥルー神話事典制作委員会(2011年)



●初出：角川ホラー文庫「戦争大臣 I　嘲笑する虐殺者」（遠藤徹／著）カバー（2011年）



●初出:角川ホラー文庫「戦争大臣 II　天鵞絨の死」(遠藤徹／著)カバー(2011年)



角川ホラー文庫「戦争大臣 II 吸血博士」(遠藤徹／著)カバー(2011年)



●初出:トレーディングカード「戦国大戦」雑賀孫子 ©SEGA(2012年)



●初出：PlayStation®3/Xbox 360版「BLAZBLUE CONTINUUM SHIFT」
ギャラリー内&限定版付属イラストブック「BLAZBLUE VISUAL BOOK」収録





（上）●初出：PlayStation®2版「GUILTY GEAR XX ΛCORE PLUS」ギャラリー内収録
© ARC SYSTEM WORKS（2007年）

（左下）●初出：「BLAZBLUE CONTINUUM SHIFT」
© ARC SYSTEM WORKS（2010年・未発表）



●初出：ゲーム「ジェネレーション エクス ーコードハザードー」パッケージ ©2007-2014 Experience Inc. All Rights Reserved.(2008年)



●初出：ゲーム「ジェネレーション エクス ―コードブレイカー―」パッケージ ©2007-2014 Experience Inc. All Rights Reserved.（2008年）





(左から)●初出：ゲーム「ガン・ブラッド・デイズ」アンノウン① © CAVE Interactive CO.,LTD.(2012年)
●初出：ゲーム「ガン・ブラッド・デイズ」アンノウン② © CAVE Interactive CO.,LTD.(2012年)
●初出：同人誌オリジナルイラスト(2009年)
●初出：「みりどる乙夜」女子サバゲ部ポスター ©みりどる@作戦会議室(2011年)

●初出：「CandySoft Original Sound Book」収録





●初出:「アトラク=ナクア －ATLACH=NACHA－」
同人音楽CD「est」(WAVE)ジャケット ©ALICESOFT(2008年)

●初出:「大番長 －big bang age－」同人ゲーム「BIGBANG BEAT 1st IMPRESSION」
(Frontier Aja)パッケージ ©ALICESOFT(2007年)



●初出：株式会社ジェーシーツー
「TAIYAKIちゃん」マスコットキャラクター







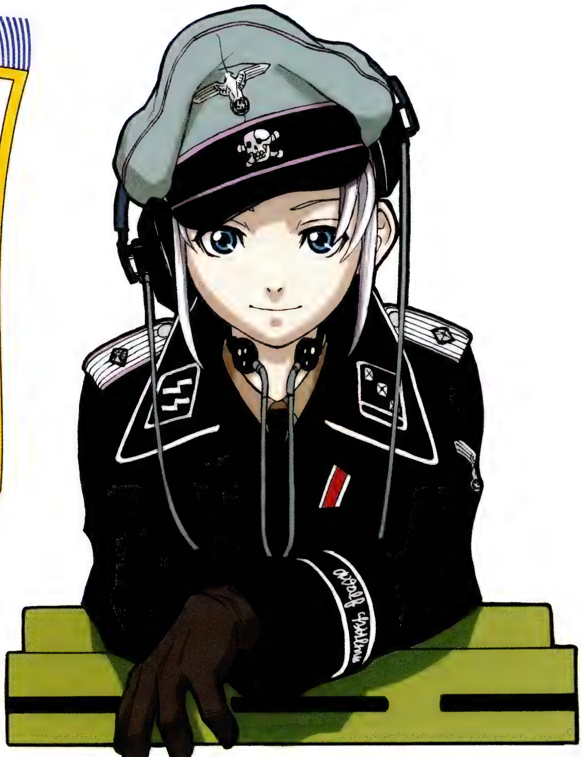


●初出：株式会社ジェーシーツー
「TAIYAKIちゃん」マスコットキャラクター

(上)●初出：ネイティブ「ELFRIEDE」フィギュア用イラスト(2010年)
(下右)●初出：同人マグカップ用イラスト(2009年)
(下左)●初出：同人マグカップ用イラスト(2009年)
(左ページ)●初出：とらのあな限定「虎娘」お年玉付年賀状セット2010 C











(上)●初出:虎通 2007年1月号 VOLARE通信 第20回収録(2007年)
(左ページ)●初出:とらのあな コレクションタペストリー004 ©広江礼威/とらのあな 2008(2008年)





●初出:虎通 2009年11月号 VOLARE通信 第50回収録(2009年)



●初出:虎通 2007年7月号 VOLARE通信 第26回収録(2007年)



（上）●初出：芳文社「つぼみ Vol.20」口絵（2012年・未発表バージョン）
（左）●初出：芳文社「つぼみ Vol.20」口絵裏（2012年）





（上）●初出：講談社「大砲とスタンプ」（速水螺旋人／著）第2巻 書店販促用応援イラスト
©速水螺旋人／講談社（2012年）
（下）●初出：同人誌「不思議の国のアリス」（少年漫画廊）収録（2010年）



●初出：メディアファクトリー「まりあ†ほりっく」（遠藤海成／著）
第11巻小冊子付き特装版収録 ©2013 遠藤海成（2013年）

●初出：洋泉社 映画秘宝EX「最強アクション・ムービー決定戦」収録（2012年）







(上)●初出:竹書房「マンガ・オブ・ザ・デッド」収録(2012年)
(下)●初出:エンターブレイン「蝉丸Pのつれづれ仏教講座」
(蝉丸P/著)収録(2012年)
(左ページ)●初出:水曜どうでしょう祭りUNITE2013
「漫画家さんが描く水曜どうでしょうの世界展」出展作品©HTB(2013年)


水曜どうでしょう
サイコロ
キャラメル

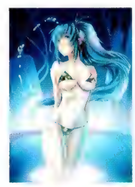


●初出：「our japan」2013年4月開催「絵師100人展 03」出展作品（2013年）

収録イラスト解説 3

広江礼威

Mission 2
OTHER WORKS



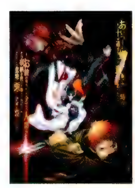
『SHOOK UP!』のヘルメスはお気に入りのキャラだったのですが、打ち切りになってしまったので、もう描くことはない気がする(笑)。



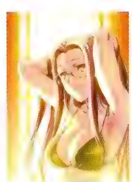
これは『Barrage』に収録した「Fate/stay night」アニメDVD特典用に描いた士郎とセイバーの2ショットと表裏一体のかたちをとっております。奈須きのこさんのキャラは2人コンビが映えますね。



これは気合い入れて描かせてもらいました。奈須さんの小説『DDD』に出てきたキャラも加えて、みんな正装でという感じで描きました。手前に立っている影は奈須さんなんじゃないかしら?みたいなイメージもあったりして、そういう意味では楽しい絵になりましたね。奈須さんの世界観を表した、ちょっと仄暗くて黎明の星空みたいな絵面も含め、うまく表現できたんじゃないかと。個人的には大変気に入っております。



断面図に関しては、彩色の山中さんに工夫してもらって魔術めいたものにしてもらいました。真ん中のキャラの絡み合いは、2人の属性も含めて陰陽の印をイメージしたんですが、それを奈須さん本人が気づいてくれたのが一番嬉しかったです。



ライダーさん、可愛いですね。メガネお姉さんですね。



全体的に冷たい感じに仕上げました。セイバーさん、男前ですね。手前の切嗣さんが持っている銃は当時なかなか資料がなくて描きづらかった(笑)。切嗣さんも上手く描けたと思います。



アニメ版の「Fate/Zero」の2人ですね。キンピカと綺礼さん。仲がよさそうで結構なことです。アニメは出来がよかったので皆さんも是非見てください。



デジャンゴ！「D」は発音しない(笑)。これは虚淵 玄さんシナリオの作品ですね。もうキャラクターがそのまんま、俺が描かねばなるまいというビッチ！ ビッチ！ なキャラだったので、上手く描けてよかった。虚淵さんが「魔法少女まどかマギカ」でブレイクする前、好き勝手やってた作品ですね。表情などがレヴィさんみたいになってしまうのは、キャラが被っているのでしょうがないのです(笑)。



僕らのアイドル石馬戒厳さんですよ！ 戒厳ちゃんはエロカワイイですね。これはとても気に入ってます。こういう旧日本軍みたいな制服で和風少女でロリという大変アレっぽい組み合わせになってるので、時代を先取りしてたって感じですかね(笑)。ニトロプラスのキャラの中でも好きなキャラです。



アニメ版の版権イラストですね。オートマグの形状が違うとツッコミが入りました。なんかボルトの形状が違うらしいです。ごめん(笑)。オートマグのモデルガン買っておきゃよかった。



これもアニメ化絡みです。アインはチャイナが似合いますよね。元のゲームは虚淵さんのデビュー作です。当時、サンプルをもらったのですが、結局やらなかったんですよ。やると『ブラック・ラグーン』と被って、描けなくなると思って。その後製品版も買って、さらに資料でリライト版も頂いたのに、すべていまだにやっていません。ブチさん、ごめん。ラグーン終わったらやります。



サバイバルゲーム風にしたのはそういうオーダーがあったからです。主要キャラクターを全員描きました。オカリンがこんなに健康的な格好しているのは珍しいなって。普段は全員アキバ系、基本的には家の中に籠っているタイプしかいない作品なので(笑)。



描くのに大変苦労したという。どういう方向から描いたらいいかわからなかったです(笑)。デジタルゴーストみたいなキャラだったので、彩色でそういう感じの処理をしてもらいました。久しぶりにロボットを結構細かく描いたわりに、処理でほとんど消えてしまい残念。



原作のヤスダスズヒトさんの描く女の子はみんな足がキレイでね。本来ならその足を描くべきなんですが、元気のよさを優先したら足が見切れてしまったという(笑)。それにヤスダさんと足キレイ勝負をするのは嫌なので、別のアプローチをしたということにしてください。



完全に僕のラインではないので描くのが難しかった思い出があります。どれが正解かわからんという(笑)。でもこういうキャラは可愛いですよね。



おっぱいアニメなのであえて貧乳キャラを描きました。最近、おっぱいが小さいキャラも好きになってきたので。というか凄くデカいか小さいかの二極化してます。



ムキムキ腹筋バルメさんとエロバニーガールのココちゃん。ココちゃんは可愛いなあ。



これは古いですね（笑）。伊藤明弘さんがレヴィを描いて、僕は『ワイルダネス』のエノラを描いたという。懐かしいですなぁ。伊藤さんが僕のキャラを描いているのが面白かったです。この頃は僕、まだサインが安定してないですね（笑）。



ちゃんとジオブリのコミックスカバーのフォーマットに合わせた配置にしています。伊藤さんメソッドの構図と構成。それを含めて見てもらえると面白いかと。



これは『ヘルシング』の完結記念で出した同人誌の表紙です。OVAではリップヴァーンの声を坂本真綾さんがやってましたよ。どエロい。ちょっと平野耕太くんっぽく処理をしたりして、描いていて楽しかったです。



これはめちゃくちゃですね（笑）。彩色の山中さんが悪ノリし過ぎです。怖い！ 大スプラッターイラストですよ。血と陰影の感じが線画から遥かにドスくなった。怖くしようとは思ってましたが、これは怖くなり過ぎ（笑）。ただゲーム本編をやっていれば、内容に沿ったイラストであるとわかりますので。「ひぐらしのなく頃に」はよいゲームなので、機会があればやってみて欲しいですね。



「私が考えたメイド」というテーマで描きました。そういう括りだと僕は普通にロベルタを描くしかなくなるので、もっと別のものを描こう。そうだ男だ。女装を描こうと思いまして（笑）。



ロベルタのコスプレをしたメイドガイです。こういうのは出オチなので。以上。



海外小説のカバーですね。もうちょっと厚塗りっぽくしたかったのですが、その辺りは調整が上手くいかなかったですね。オリジナルキャラ！ みたいな気持ちで描いたのに、普通にエダになってしまったという（笑）。



わりとあっさり描いたような気がします。あとはギャルゲーギャルゲーっぽくなればいいかなって思って描きました。



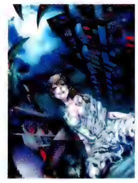
ラフから完成までコンセプトが二転三転したんですが、結果面白い感じになったんじゃないかしら。一応、この4人はオリジナル漫画が描けるくらいの設定とかストーリーを組みました。全員リアル殺し屋でリアルオタクという設定。コスプレじゃないです。キャラクターの絵を組んでたら設定が出来てしまった感じですね。どっかでやれると面白いかも。



前ページのカタログが殺し屋サイドとしたら、こちらはオタクサイドの4人です。買ってきた戦利品をこうやって広げて見ているという、コミケでよく見かける光景というやつですね。ビッグサイト外周にある植え込みを見るたびにこれを思い出して頂ければ、僕としては嬉しいです。



これも次のページと2枚セットのイラストになっています。構図はまったく同じで、1枚目はラブクラフトのオモシロツアーって感じで、2枚目は本物のラブクラフトの世界はこんなんだよっていう作品です（笑）。こんな禍々しい絵面にベタなのぼりという。ペンプクダコって書いてありますが、コウモリダコのことです。クトゥルーですね。



こちらは先ほどいったリアルなクトゥルー世界ですね。狂気の都に行ったら、だいたい人はこんな感じになってしまうというね。みんなアタマおかしくなって死ぬよって。こちらは結構気に入ってますね。これもやり過ぎな感じはありますが、クトゥルー神話としてはこれくらいやったほうがいいかなと。



なんか偉そうな奴がおる、その周りにセーラー服で強そうな奴らが黙って控えてる、という豪華な感じの構図は気に入っています。



物語のキーとなっているキャラを描きました。本編を読んでもらうとこの絵の意味がわかる感じです。でもちょっと性的な絵にし過ぎた感じはありますね。



もうちょっと厚塗りでもよかった気がしますね。このキャラクターも自分の中ではなかなか捉えどころが難しかったです。もう少し上手く掴んであげればよかったですね。



雑賀孫子さんはゲームの中で凄く使い勝手がよいキャラみたいなので嬉しいです。銃使いなのでレヴィから離そうと思ったのと、身体中に銃だらけというのは面白いと思って描きました。



ノエルは人気ですよな。ブレイブルーはいいキャラが揃ってますね。



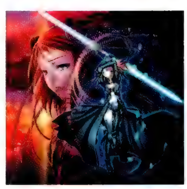
これは結構古いですよね？女キャラ全部と真ん中のショタキャラ、ブリジットというハーレム状態を描きました。おっぱいがブリジットの頭の上にのってたり（笑）。結構凝った感じで、集合絵としてバランスよくいった。



埋もれていたイラストですね。こういう絵を描くとつい銃をクロスさせがち。ガン=カタっぽいノエルはカッコいいですね。



今見るとポージングがきれいだな。自画自賛。



コンセプトがわりとがっちり決まったオーダーだったので、そのまま素直に描きましたという感じです。



『ブラック・ラグーン』の双子が大きくなったイメージでキャラクターデザインをして欲しいというオーダーがありました。そしてオシャレにしてくれと。プラグスーツ系は描くのに苦労しましたね。もう何描いてもエヴァとかと被るので（笑）。あと銃器のクリスベクターとタボールは、中途半端に角度が入り組んでいるので描くのが大変でした。



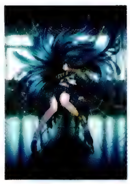
「ストライクウィッチーズ」が流行ってた時に依頼があって描いたオリジナルのイラストです。カ号観測機という国産初のヘリコプターというかオートジャイロがありまして、それをモチーフに日本軍っぽくしてみました。オハギのお使いです。



これは実際の人がいるので、それをイメージして描きました。もうちょっと軍服はぶかっとしているほうがよかったですね。ディティールは難しい。



なんで僕に依頼がきたのかわからないままでしたね。でも依頼自体は大変有り難いので、そう思って描きました。あまり気の利いた構図にできなくて申し訳なかったです。もっと『ブラック・ラグーン』みたいなのを求められていたのかしら。



もとのゲームにある夕方の校舎という印象的な構図をモチーフに少し変えてみました。薄気味悪い蜘蛛の身体が漏れ出してるのは、自分でも気に入ってます。この子は蜘蛛の化身なので。



「大番長」は大番長なので、大番長っぽく描きました！



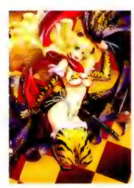
僕がいつもお世話になっている同人誌印刷所のマスコットキャラクターです。「描いてください」とお願いされたので、「描きましょう」と言って描いたのですが、自分のとは違うラインなので、なんとなくキャラが安定しなかったです。これでよかったのか(笑)？



オリジナルの18禁フィギュア用にデザインしたものです。ミリタリぽい雰囲気にしたいと思って、そっち系で描きました。フィギュアの出来がもの凄くいいです。キャストオフも出来まして、素っ裸もおっそろしく美しい。素晴らしいです。



SSの戦車兵と旧日本陸軍の近衛連隊をモチーフにして、作った同人マグカップです。プロトタイプとして少数作っただけなので、持っている人は全国で50人くらいしかいないと思います。



今、僕のツイッターの壁紙にもなっていますね。バランスがよく、きれいに描けたので気に入ってます。彩色の山中さんが盛ってくれた山吹色の雰囲気が豪華でいいですね！



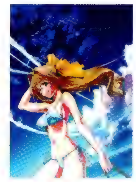
ここからは虎通のシリーズで描いたものですね。虎通は困ったら水着！という設定だったので、水着ばかり描いてました(笑)。僕、基本的に筋肉とか流体のポージングが大好きなので、その練習にもなるので描いていて楽しかったです。



あまり深く考えずにざかざか描いたような記憶があるのですが、そのわりには結構上手くいっていますね。



『ブラック・ラグーン』ではまず描けない、日本風のセーラー服とスクール水着という取り合わせですね。時間をかけてないわりに欲望のまま描いたせいか、普段より上手くいってますね(笑)。



エロゲーのキャラっぽい感じです。メガネ巨乳。爽やかエロス！





わりと最近の絵っぽいですね。最近は鼻の穴をあまり強調して描かなくなったので。これはネタ絵なので、初出時はカラーが表でページをめくるとモノクロのようなオチになっています。



ロシア・アヴァンギャルドをモチーフにして描いたものです。ソ連大好き呼びかけポーズ。原作者の速水螺旋人さんがそういうのを好きなので、じゃあ1930年代ソ連調で、という単純な思いつき。



「不思議の国のアリス」というコンセプトでオリジナルのイラストを描きました。装備品は第1次世界大戦あたりのものをイメージしていますが、あちこちから持ってきて描いているので結果的に年代不明に。



いつもいろんなものを持っている、『ドラえもん』のポケットみたいなお姉ちゃんです。これはキャラ勝ちで面白いので、ぜひ原作を読んでもらえばと思います。もうちょっと絵面的にひねれたような気がしますね。また描く機会があれば、もっと上手く描きたいです（笑）。



ドルフ・ラングレン版の「パニッシャー」ですね。「映画秘宝」のギンティ小林さんから依頼があってすごく嬉しかったです（笑）。パニッシャーの目をわざと藪睨みっぽくして、話が通じなさそうなアタマおかしい感じに工夫したりしてました。描いていて超楽しかった！



このイラストで一番楽しかったのは背景にある政府公報ポスターを作っていた時です（笑）。



蝉丸Pさん本人は男前なんでズルいですね（笑）。ミゼットも描いていて楽しかったですよ。ちなみに右手に持っているのは金髪のカツラです。ニコニコ超会議とかで人前に出るときは被って出てくるんですよ。それをパッと取るのがきたない（笑）。



これはお話がきたとき嬉しかったですね。しかし恐ろしいことに、原稿料はサインとグッズだけという。どうでしょうらしいなあと思いました。自分で見て一番似てるのはうれしーですね。ミスターは難しかったなあ、なかなか似ない（笑）。大泉さんはポップな感じで上手く描けたと思いますよ。あ、ヒゲの人も似てますね。



これはとてもお気に入りです。「日本」というテーマだったので、だったら僕らの日本はこれしかなかったですね。日本といえば地方の街道沿いにあるパチンコ屋、女子高生、ジャージ、どんどん悪くなる景気！みたいなイメージがあったので（笑）。僕らみたいなおっさんはどうせ先に死ぬので、今の高校生にはこんな場所ですまんが、頑張って生きていって欲しいという応援の意味も込めて描きました。



Special Mission
GAME CHARACTER DESIGN

諸般の事情で日の目を見ることはなかったゲームキャラクターのデザイン、キービジュアルを特別収録。『BLACK LAGOON』とはまた違うベクトルのデザインを描きつつ、しっかり広江礼威にしか表現できない"テイスト"を忍ばせてある10人のキャラクターたち。ファン必見!広江ワールドのアナザーサイドをご堪能あれ。

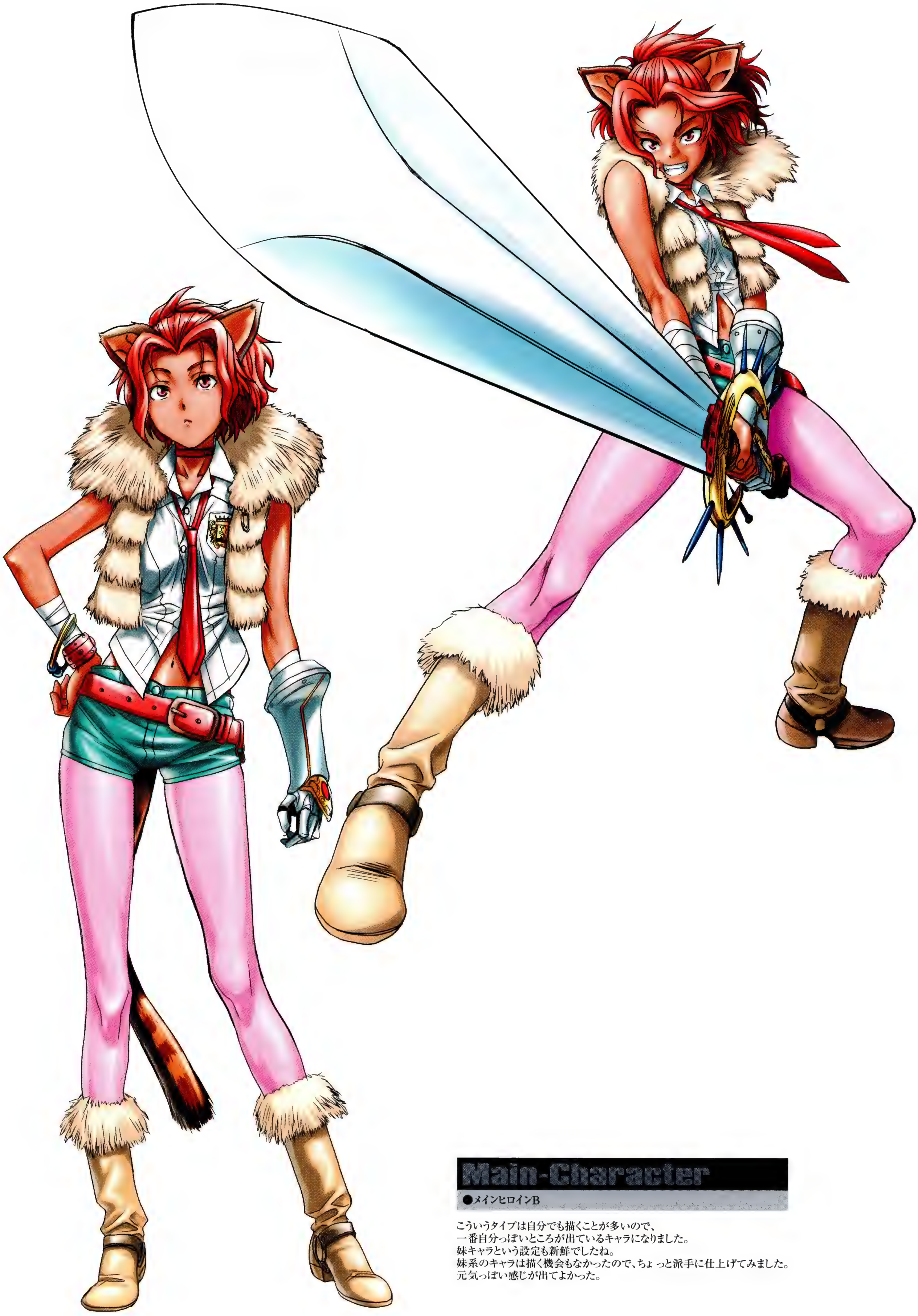
Main-Character

●メインヒロインA

メインヒロインAは「ウ●ナっぽいイメージで」というオーダーでした。
もちろん、まんまそうするわけにはいきませんので、
試行錯誤して描きました。
その結果なのか、なんとか主人公らしいキャラになったと思います。
ゲームなので表情集も描いたのですが、
結構楽しくやらせてもらいました。







Main-Character

●メインヒロインB

こういうタイプは自分でも描くことが多いので、
一番自分っぽいところが出ているキャラになりました。
妹キャラという設定も新鮮でしたね。
妹系のキャラは描く機会もなかったので、ちょっと派手に仕上げてみました。
元気っぽい感じが出てよかった。



●メインヒロインC

メインヒロインBのお姉ちゃんという設定でした。
そういう意味では、Bと並べて
バランスが取れていたのでよかったと思います。
メカメカっぽいものをというオーダーだったので、
ちょっと頑張ってメカメカしてみました。
デザイン的にはなかなか難しかったです。
ちなみに手からビームが出ます。







Sub-Character

●サブキャラA

片腕ジャイアントロボメイドになっているカッコいいキャラですね!
エルボーロケットを出しますよ?
こういうアンバランスなキャラは描いていて楽しかったです。
ただ、実際にこの右腕を振り回すと腕とれますよね(笑)。



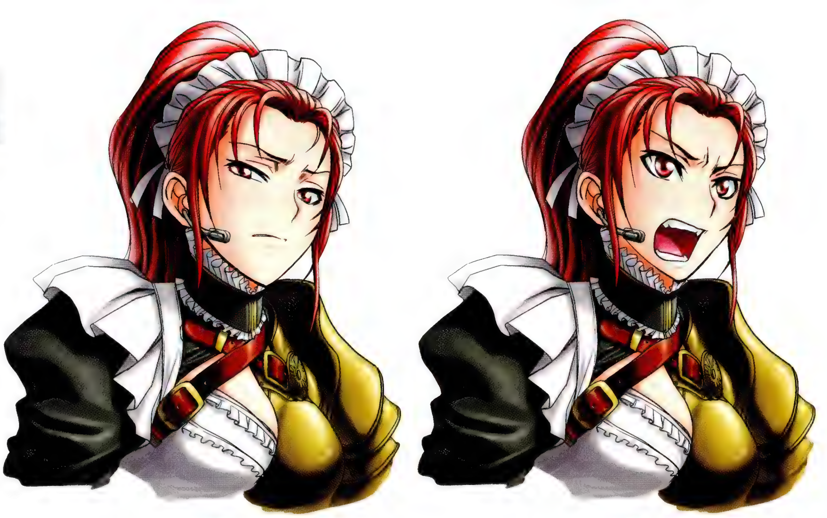




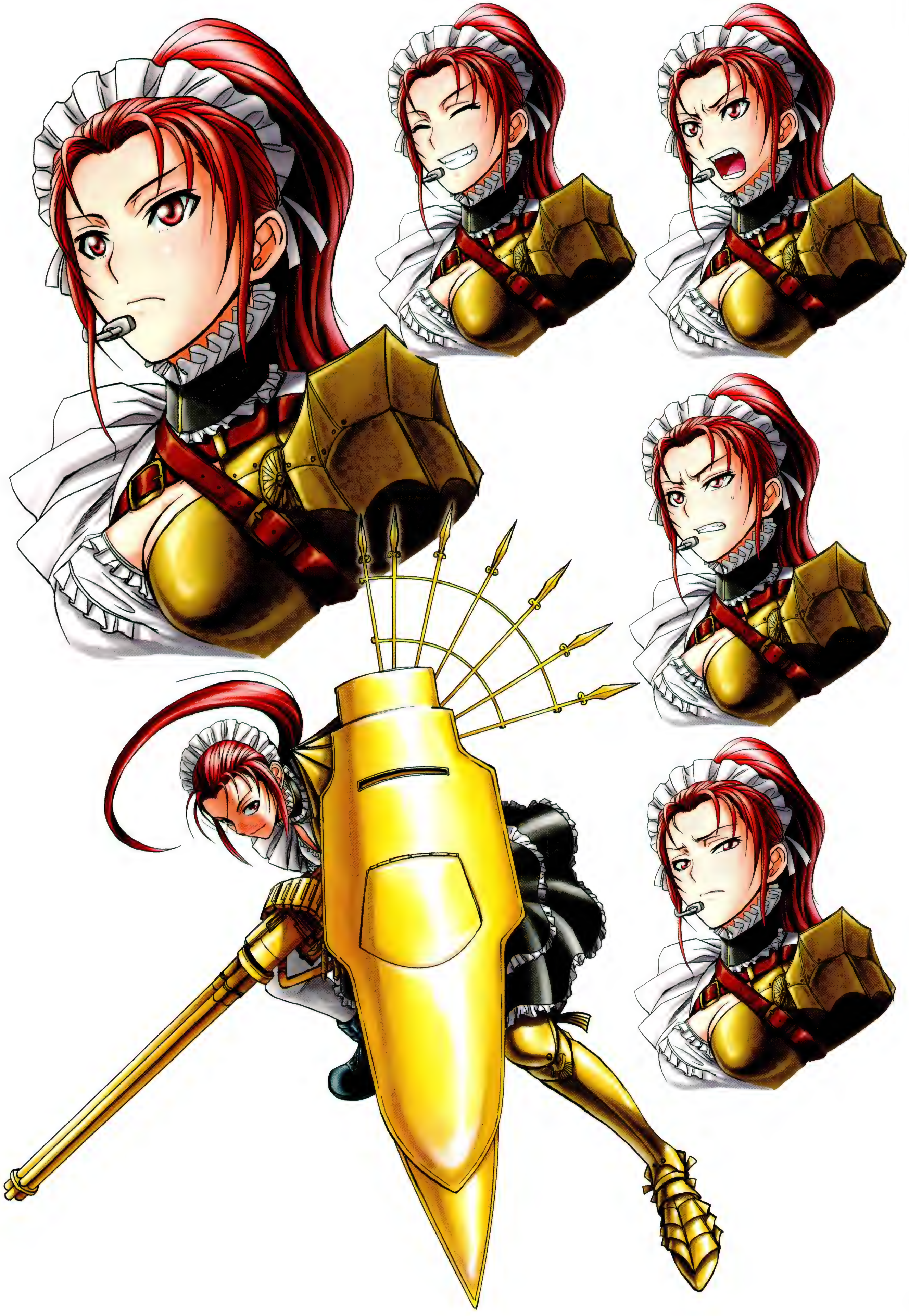
Sub-Character

●サブキャラB

サブキャラAと対になってます。
左肩に盾、左手がミニガンになってます。
どんなキャラだ?っていう(笑)。
これとサブキャラAは半分機械化された状態で戦うメイドさんらしいです。
なんとなくレヴィさんにならないように気をつけました(笑)。
今見ると作画のうっかりミスがありますね。
ダメじゃん、ちゃんと描かないと…。







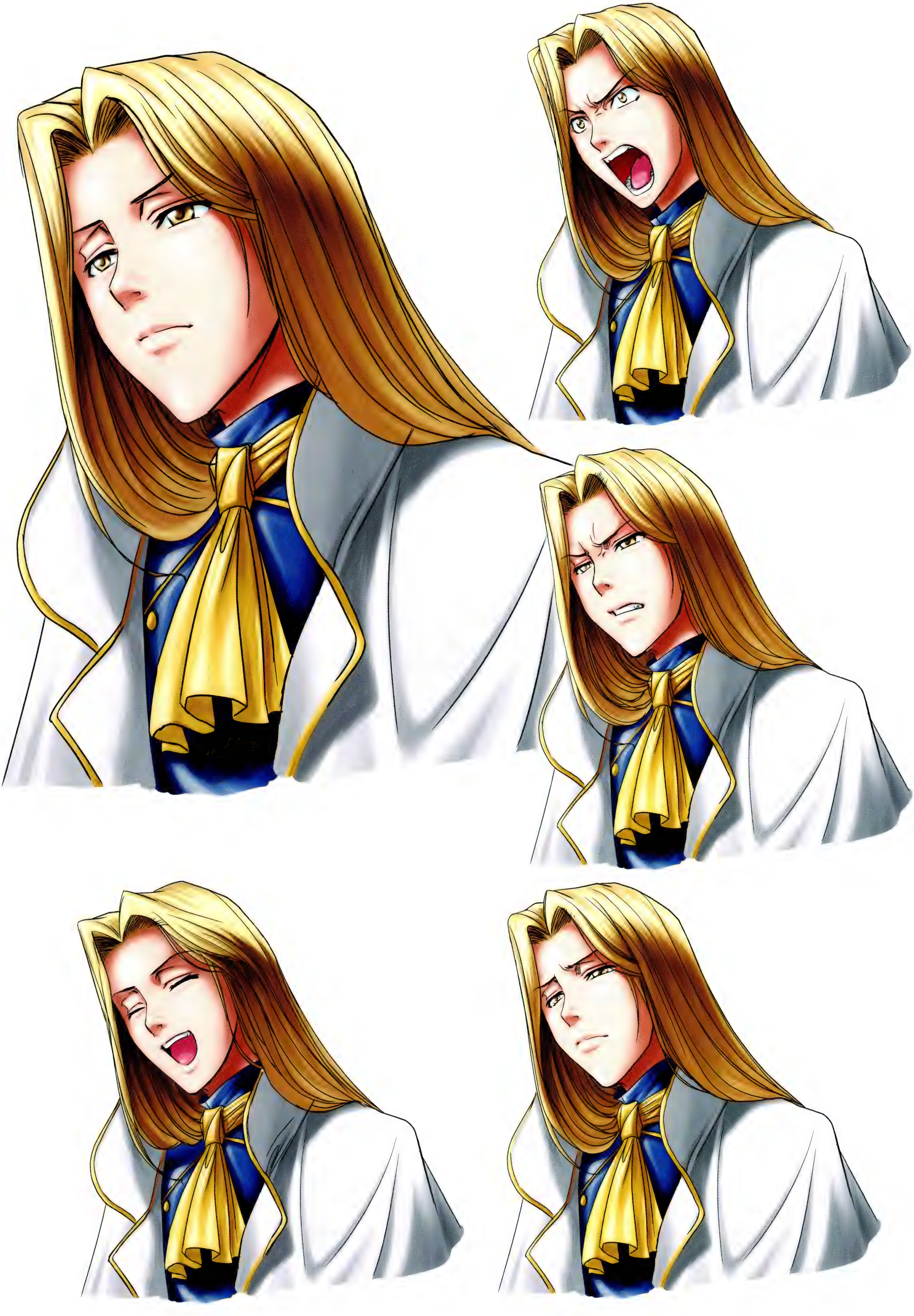
Sub-Character

●サブキャラC

クールな眼差しの男前というオーダーだったので、その通りに描きました。
しかし、自分では上手くいったのかわかりません(笑)。
育ちがよさそうな感じしか上手くいってない気がする。
男前キャラは難しいです。描く上でどうしたらいいかとても悩みました。
いまだに正解は思い浮かびません。











Enemy-Character

●敵キャラA

こういう嫌みメガネというキャラは結構、自分でパターン化してるキャラなので、なんか恥ずかしいですね。つい同じ感じのキャラ描いちゃう。



Enemy-Character

●敵キャラB

敵のおしゃれさんキャラ。
敵は基本的にはおしゃれさんという前提らしいです。
今、見ると定まってない感じですよね。よくないですね。
凄い試行錯誤感がありますね(笑)。









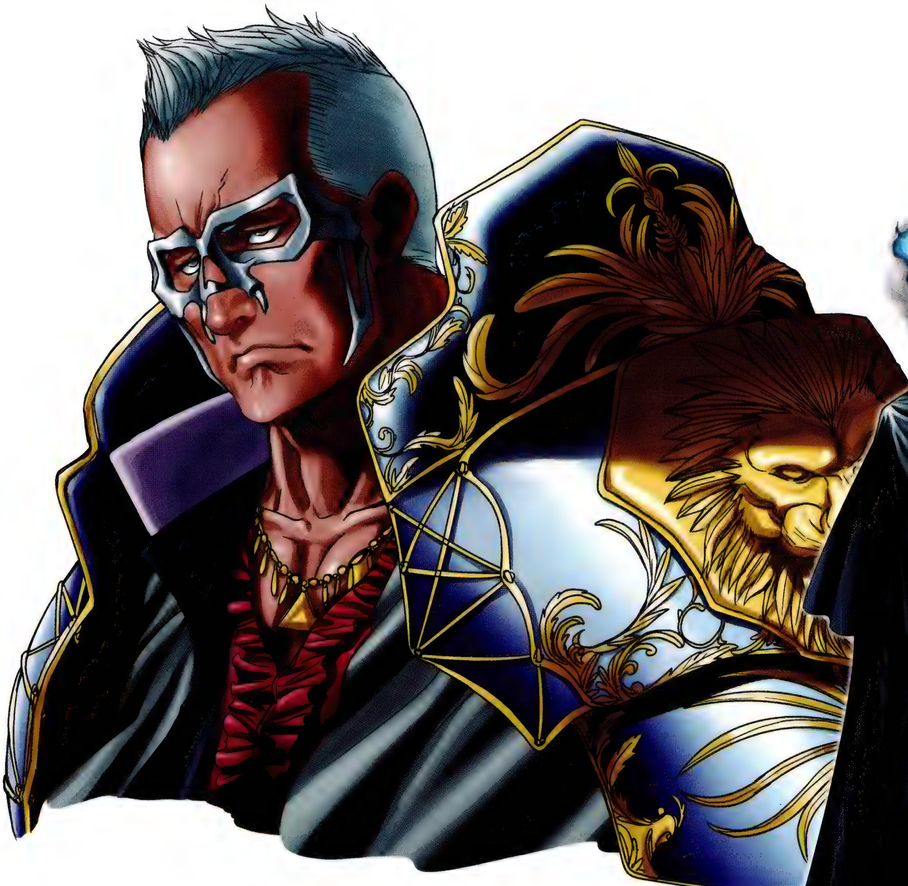





Enemy-Character

●敵キャラC

なんかマッチョスペイン系(笑)のキャラですね。
この手のキャラはあまり自分では描かないので、
デザインしていてちょっと楽しかったです。
装飾とかの感じも気に入ってます。
これも見ると、どんなゲームだよ!って感じはしますけどね(笑)。



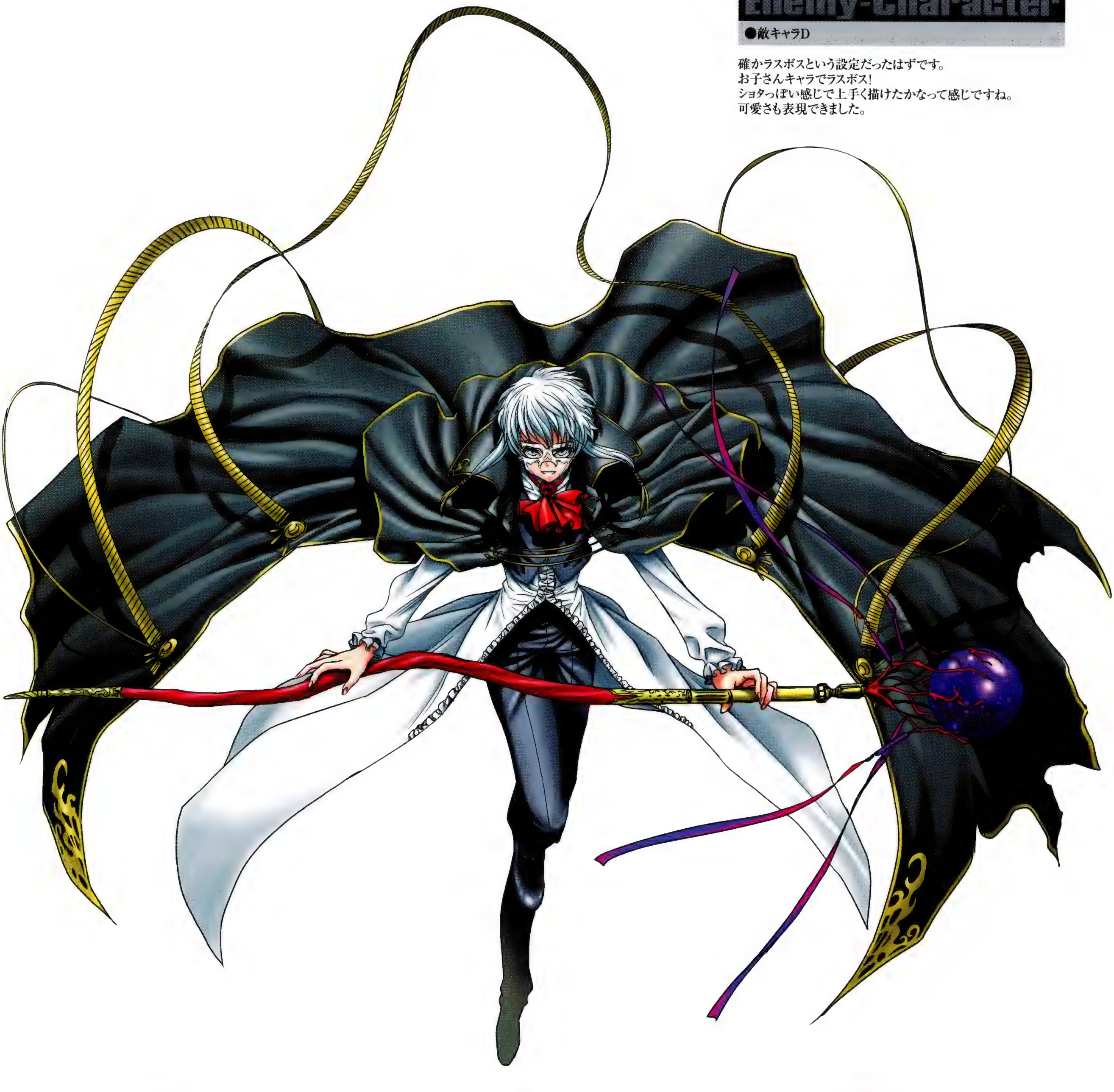




Enemy-Character

●敵キャラD

確かラスボスという設定だったはずです。
お子さんキャラでラスボス!
ショタっぽい感じで上手く描けたかなって感じですね。
可愛さも表現できました。









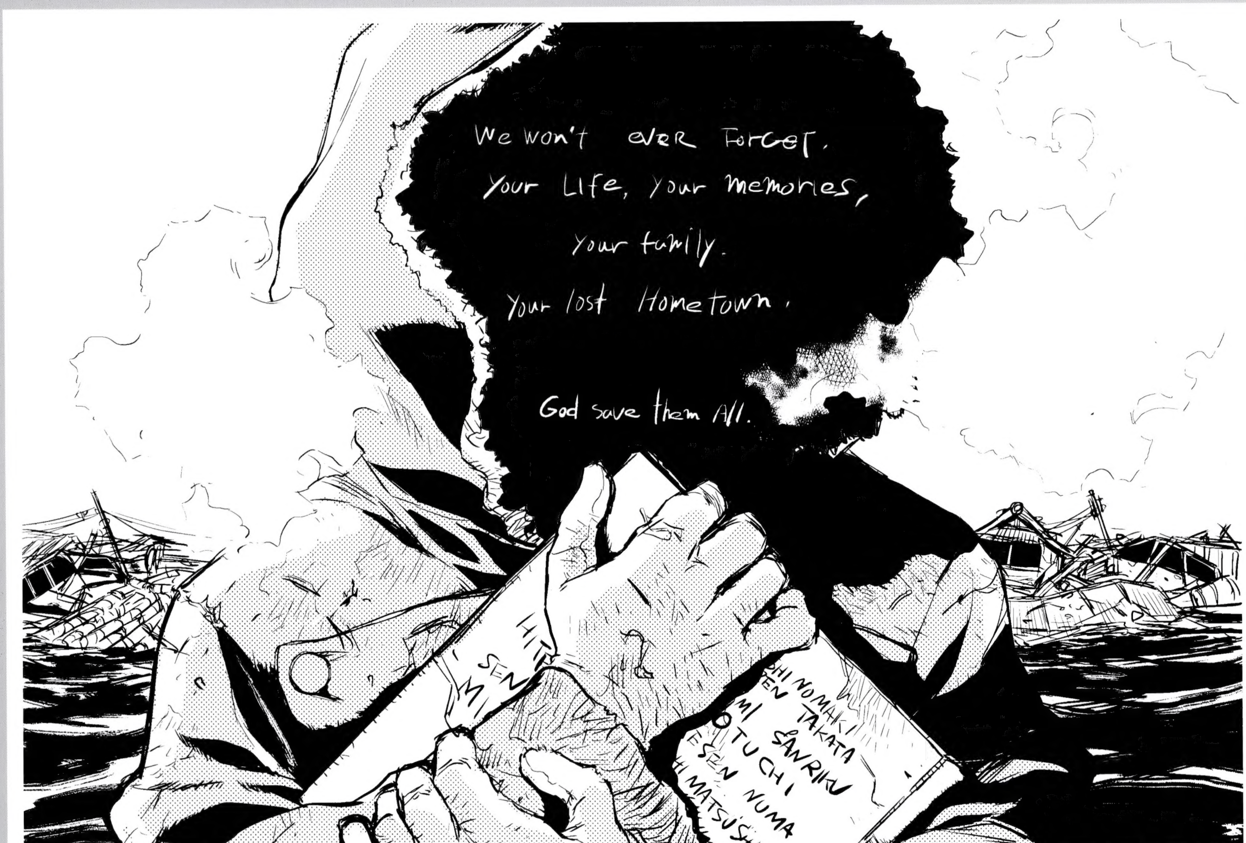




key-visual

●キービジュアル

メインヒロインCが設定通りビームを出してます。
メインヒロインが三人三様、最終的にビジュアルとしてかたまったイラストになりました。
なんだかんだと半年くらいかけて描いたので、世に出られなくて本当に残念でしたね!
こういうところで供養しないと、他にどこで出したらいいのかって話なので(笑)。今回、収録できてよかったです。



●初出:月刊サンデーGX公式サイト「TAKE ACTION NOW 〜今だからこそ、行動を!〜」
東日本大震災応援イラスト(2011年)

SUNDAY GX COMICS SPECIAL EDITION

ブラック・ラグーン10 限定版

Call Mission

コール・ミッション 広江礼威アートワーク集2

Rei Hiroe Artworks 2

2014年5月21日　初版第1刷発行（検印廃止）

著者
広江礼威
©Rei Hiroe 2014

発行者
佐上靖之

発行所
株式会社 小学館
〒101-8001 東京都千代田区一ツ橋2-3-1
電話　編集:03(3230)5238　販売:03(5281)3556

印刷所
大日本印刷株式会社

製本所
大日本印刷株式会社

表紙イラスト
広江礼威

イラスト彩色
山中虎鉄

イラスト彩色補助
AZASUKE

デザイン
小林美樹代・新井隼也・関戸愛
+ベイブリッジ・スタジオ

企画・編集
月刊サンデーGX編集部

有限会社ノーツ(TYPE-MOON)
株式会社ニトロプラス
NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
株式会社小学館集英社プロダクション
株式会社アニプレックス
ユーフォーテーブル有限会社
株式会社講談社
株式会社少年画報社
株式会社秋田書店
株式会社KADOKAWA(角川書店、アスキー・メディアワークス、メディアファクトリー、エンターブレイン)
株式会社芳文社
株式会社竹書房
株式会社文藝春秋
株式会社洋泉社
株式会社三才ブックス
株式会社虎の穴
ビクターエンターテインメント株式会社
株式会社セガ
株式会社コナミデジタルエンタテインメント
株式会社タツノコプロ
株式会社Studio五組
株式会社チャンピオンソフト／アリスソフト
株式会社インターハート／CandySoft
SBクリエイティブ株式会社
株式会社アルケミスト
株式会社ケイブ
株式会社エクスペリエンス
アークシステムワークス株式会社
株式会社MAGES.
株式会社ネイティブ
株式会社ジェーシーツー
北海道テレビ放送株式会社
産経新聞社
デジドル サポートチーム ぶらんか
コミックマーケット準備会
株式会社RRR
少年漫画廊
Frontier Aja
WAVE (Morrigan)
森瀬繚
上原研治
ガガガ文庫編集部
高橋慶太郎
伊藤明弘

SPECIAL THANKS
兼光ダニエル真

